

先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業
「安定同位元素イメージング技術による産業イノベーション」利用成果報告書

北海道大学 創成研究機構長 殿

下記の通り、利用成果を報告します。

利用者名	株式会社東レリサーチセンター			
代表者	氏名	鈴木 隆	役職	
	所属部署	表面科学研究部		
	所在地	〒520-8567 滋賀県大津市園山 3-3-7		
	電話番号		FAX 番号	
	メール			
連絡担当者	氏名	鈴木 隆	役職	
	所属部署	表面科学研究部		
	所在地	〒520-8567 滋賀県大津市園山 3-3-7		
	電話番号		FAX 番号	
	メール			
利用課題名	太陽電池セル中ドーパントのイメージング分析			
利用施設名	北海道大学 同位体顕微鏡システム			
利用期間	平成26年 5月 1日 ~ 平成27年 3月31日			
	<input type="checkbox"/> 課題利用報告書の公開を、平成 年 月まで延期する。			

●利用成果

【利用の目的・内容】 異分野の方にも理解できるよう簡潔に記述してください。

太陽電池セルの特性を左右する要因の一つとしてドーパントの面内の不均一性が考えられている。そのため、ドーパントの面内分布を高空間分解能、低検出下限で分析できる装置が必要である。

【成果の概要】

空間分解能 500nm という非常に高い空間分解能と低検出下限(広いダイナミックレンジ)を両立した分析によって、テクスチャ基板におけるドーパントの面内分布を明確に捉えることができた。

【社会・経済への波及効果の見通し】 研究成果によってもたらされる知的資産の形成、新技術の創製などを記述してください。

テクスチャ基板中のドーパントの面内分布が明確に捉えられたことによって、今後の太陽電池の発電効率に関する研究・開発に貢献できると考えられる。

受付日	平成 27 年 3 月 25 日	受付者	阿部
-----	------------------	-----	----